

未来がはじまる場所になる。



しずおかフィナンシャルグループ

# SFG REPORT

2024年3月期 営業の中間ご報告

2023 December

クロスオーバー  
**Xover**  
～新時代を拓く

# 未来がはじまる場所になる。



平素より、しずおかフィナンシャルグループをお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

昨年10月3日に静岡銀行グループは、地域、お客さま、株主、役職員、未来世代のすべてのステークホルダーのしあわせに一層貢献するとともに、当グループも持続的な成長を続けることができるレジリエントな(柔軟でしなやかな適応力のある)経営体制を構築するため、しずおかフィナンシャルグループを設立し持株会社体制に移行しました。

こうして、つつがなく1周年を迎えられたのも皆さまのご支援とご厚情の賜物と厚く御礼申し上げます。

新体制でスタートした1年間では、「地域の成長に貢献する新たな事業領域の拡大」「自立(自律)と連携によるグループ経営の強化」「柔軟かつ強固なガバナンス体制の構築」の3つを軸に、地域の課題解決やサステナビリティにつながる事業に取り組んでまいりました。

具体的には、地域企業のDX・人材サポートの役割を担うティージェイエスの完全子会社化や各種マーケティング支援を行うSFGマーケティングの設立、地方自治体とのカーボンニュートラルに関する連携協定の締結など、社会課題の解決や地域活性化に貢献するためのメニューや推進体制を整備することができ、その成果に確かな手応えを感じています。

社長 柴田久

また、2023年度は、しずおかフィナンシャルグループの第1次中期経営計画の初年度として、当グループのマテリアリティ(重要課題)の解決に向けた新たな価値を創造するための具体的な動きを進めています。上半期には、地方自治体やスタートアップ、地域企業等の皆さまとの連携を深め、地域の活性化とビジネス創出の好循環を創り出すためのプラットフォームの形成に力を注ぎました。さらにグループ各社では、「深く」「大きく」「新しく」を強く意識し、異業種企業との連携や、脱炭素化メニューの拡充、新たなアライアンス商品の開発など、既存ビジネスの深掘りや事業領域の拡大に取り組むとともに、新たな事業にも積極果敢に挑戦しているところです。引き続きグループ各社が、それぞれの得意分野を活かしながら、地域やお客さまの課題解決力に磨きをかけ、第1次中期経営計画のビジョンである「未来へつなぐ新たな価値を創造する課題解決型企業グループ」の実現をめざしてまいります。

なお、各社の具体的な取り組みは、本誌でお示ししているとおりです。

いま私たちを取り巻く環境は、新型コロナウイルス禍を経て、地域社会そのもののサステナビリティが問われる新たなステージを迎えています。その中で、地域やお客さまが抱える課題も人口減少などの構造変化にくわえ、原燃料価格の高騰や、労働力不足、カーボンニュートラルへの対応など、複雑化・多様化するとともに、その解決に向けた難易度も高くなっています。こうした時代だからこそ、持株会社体制に移行した当グループの強みを最大限に発揮し、地域やお客さまの課題にスピーディかつ柔軟に対応することで、サステナブルな地域社会づくりに貢献することが、地域に根差す総合金融グループである私たちの使命であると考えています。

これからもグループ役職員一人ひとりが、皆さまとの関わりを大切にしながら、いかなる時も地域に寄り添い、ともに歩み続けることで、当グループが地域の明るい未来のかけ橋となれるよう不断の努力を続けてまいります。

皆さまにおかれましては、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## Contents

- |                      |                   |
|----------------------|-------------------|
| 1 Top Message        | 11 SFGインフォメーション   |
| 3 第1次中期経営計画          | 12 サステナビリティへの取り組み |
| 5 グループ会社紹介           | 17 営業のご報告         |
| 静岡銀行/静岡経営コンサルティング    | 18 株主の皆さまへ        |
| 静岡リース/静岡キャピタル        |                   |
| 静岡ティーエム証券/SFGマーケティング |                   |

# 第1次中期経営計画

[期間 2023～2027年度]



第1次中期経営計画「Xover ～新時代を拓く」は、将来めざすべき未来像を描き、それを実現するための計画をバックキャスト思考で策定しました。  
持株会社体制で臨むはじめての計画として、すべてのステークホルダーと新たな価値を共創しながら、不確実な時代を切り拓き、豊かで持続可能な未来を描くことをめざします。

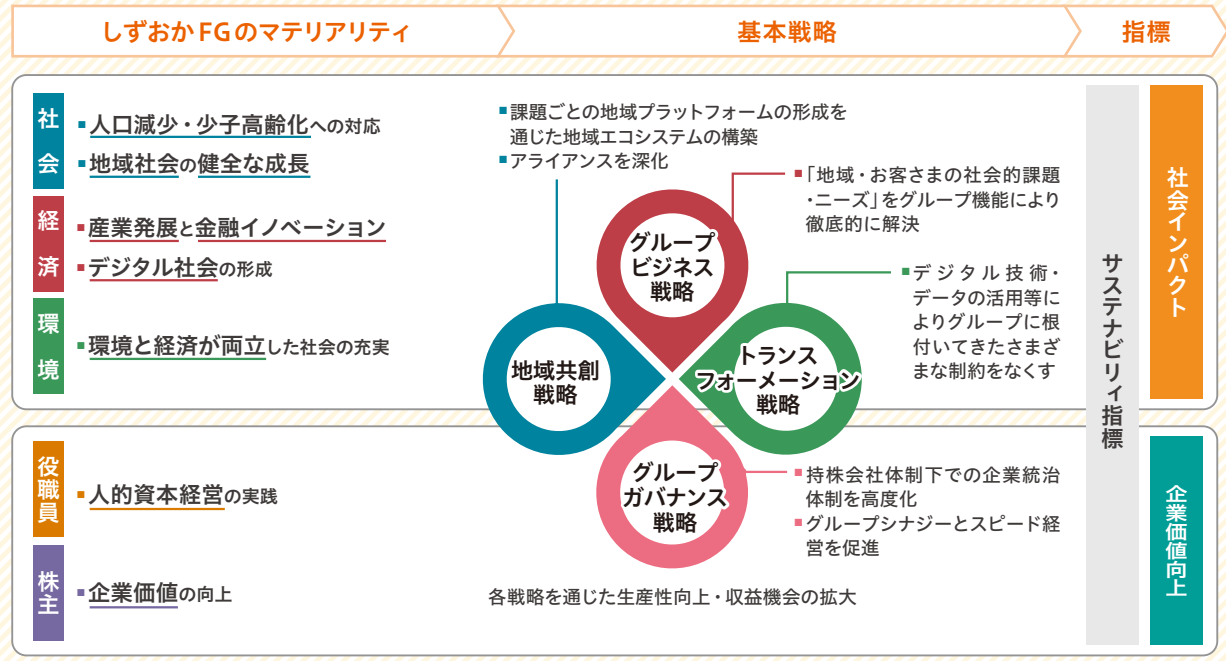
**10年ビジョン**  
地域の未来にコミットし、地域の成長をプロデュースする企業グループ

**第1次中期経営計画ビジョン**  
未来へつなぐ新たな価値を創造する課題解決型企業グループ

～持株会社体制への移行を契機に、しずおかフィナンシャルグループが総合金融グループとしてお客さまの課題解決力に磨きをかけ、新たな価値を創造していく～

サステナビリティ指標		指標	2027年度目標				
社会価値創造	社会インパクト	めざす指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>静岡県内人口の社会増減率</li> <li>静岡県内実質総生産 (GDP)</li> <li>静岡県内の温室効果ガス排出量削減率</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続的に増加</li> <li>持続的発展</li> <li>2013年度比▲46% (2030年度)</li> </ul>			
			企業価値向上	財務目標	コミットする指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>お客さまのグループ取引満足度※1</li> <li>グループ役職員のエンゲージメント※2</li> <li>カーボンニュートラル (Scope1、2)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前年度比プラス</li> <li>4.0以上</li> <li>達成 (2030年度)</li> </ul>
						<ul style="list-style-type: none"> <li>健全性</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>連結 CET1 比率※3</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>効率性</li> <li>収益性</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>連結 OHR</li> <li>連結 ROE</li> <li>連結経常利益</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>55%程度</li> <li>6%程度</li> <li>900億円以上</li> </ul>					

※1：お客さまアンケートにより「NPS」で計測。NPS…Net Promoter Score 家族や友人、周りに商品やサービス、企業そのものをすすみたいと思う度合、推奨度  
 ※2：「仕事での充実感」「仕事への適応感」「職場への満足感」「上司への満足感」「会社へのロイヤリティ」の5要素の平均を総合満足度として捉え計測 (1～5で評価)  
 ※3：パーゼルIII最終化ベース



社会価値と企業価値の両立





頭取 八木 稔

2023年度上半期は、永年にわたり静岡銀行を支えてくださっているお客さまに感謝の気持ちをお伝えする「創立80周年記念事業」を実施しました。私たちは、80周年の節目を新たなスタート地点として、10年、20年先も、地域あつての地域金融機関という本質を見失うことなく、柔軟な発想力と創造力のもと、未来へつなぐかけ橋を自ら創り、皆さまといっしょに歩いていきたいと思ひます。そして、役職員一人ひとりが地域やお客さまの想いに寄り添い、豊かな未来を描くための行動を積み重ねてまいりますので、今後とも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

TOPICS

❖ (株)W TOKYOと地方創生事業の推進に関する連携協定を締結

2023年9月、「東京ガールズコレクション(TGC)」の企画・運営を手がける(株)W TOKYOと「地方創生の推進に関する連携協定書」を締結しました。これまでに静岡県で「東京ガールズコレクション(TGC)」が3回開催されるなど、若年層をターゲットとした高いブランド力をもつ同社との連携を通じ、地域における新規事業の創出やブランディングに取り組みます。また、地域の魅力を国内外へ発信し、未来を担う若者のシビックプライド(地域に対する誇りと愛着)を醸成するなど、サステナブルで活力あふれる地域づくりをめざします。



共同記者会見(2023年9月・東京国際フォーラム)

❖ メタバース環境におけるインターネット支店「メタテラス」出店の実証実験

2023年6月、インターネット上の仮想空間であるメタバース環境にインターネット支店「メタテラス」を開設し、実証実験を開始しました。本実験を通じて、リアルとバーチャルを融合したメタバース空間を活用し、新たな顧客接点の創出に取り組む方針です。

実験の内容

- 商品紹介ページに遷移するポスターの掲示や、お客さま向けセミナーのご案内
- メタバース環境を活用した接客トレーニングなどの社内研修など

URL <https://shizuginet.net/lp/metaterrace/index.html>

※(株)ハコスコが提供するメタバース「メタストア」を使用



❖ 「静岡銀行創立80周年記念事業」の実施

2023年3月1日、おかげさまで静岡銀行は創立80周年を迎えました。この節目にあたり、地域のお客さまに感謝の気持ちをお伝えする周年事業を実施しました。

地域の魅力発見プロジェクト

- 魅力あふれる静岡を楽しんでいただく「静岡銀行80周年記念体験ギフト」を抽選で550名にプレゼント
- 専用サイト内でグループ役職員による「おすすめ周遊スポット」を紹介



特別支援学校を対象とした寄付制度の創設

- すべての人に包摂的かつ公平な質の高い教育の普及をめざし、特別支援学校への寄付制度を創設。2023年度は、静岡県内9つの特別支援学校に教材や備品などの寄贈を実施



おもな記念事業

しずぎんユーフォニア・コンサート、しずぎんカルチャー・フォーラムの実施

- 静岡県内3会場で、「しずぎんユーフォニア・コンサート」「しずぎんカルチャー・フォーラム」を開催
- 抽選で約4,000名をコンサート・寄席にご招待



「しずぎんソーラーパーク」の稼働

- 地域における脱炭素化の推進を目的に、静岡市内に設置した「しずぎんソーラーパーク」の運転を開始
- 発電量表示パネル「脱炭素・省エネに係る情報パネル」を設置するとともに、災害時に地域住民の皆さまにご利用いただける「防災用電源」を設置



社長 山越 良二

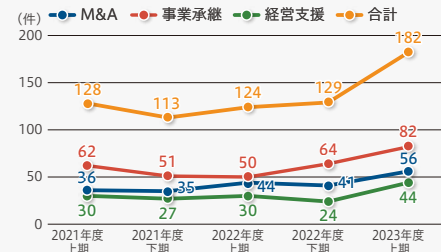
静岡経営コンサルティングは、2000年の設立以来、高度な専門性と広範なエリア対応力のもと、企業を取り巻く経営課題に高品質なコンサルティングサービスを提供するなど、地域に密着した企業として成長してきました。これからも変わらず、企業の持続的な発展を支援する「事業承継・M&A」のサポートをはじめ、時代の変化とともに多様化・複雑化するお客さまのニーズに寄り添いながら、「最適・最速・最新」のソリューションを提供するよう、全社一丸となって取り組んでまいります。

TOPICS

❖ コンサルティング件数、売上の推移

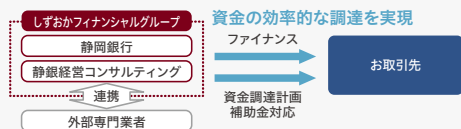
2023年度上半期のコンサルティング業務の対応件数は182件にのぼり、概ね順調に推移しています。今後は、従来の業務に加え、「J-クレジット」「脱炭素」を含むサステナブルコンサルティングや、「DX認定取得」「組織のデジタル能力向上」「業務プロセスの課題解決」などのDXコンサルティングに積極的に取り組むことで、地域社会の持続的な成長を支援してまいります。

コンサルティング件数の推移



❖ 補助金等を活用した資金調達支援

お客さまが設備投資を検討される際、「資金調達」は直面する課題の一つといえます。静岡経営コンサルティングでは、設備投資計画の策定支援や、補助金等の情報提供および申請支援など、お客さまにとって効率的な資金調達をサポートするとともに、外部専門業者と連携し、常に情報をアップデートしながら、最大の効果が期待できる提案に努めています。



❖ コンサルティング事例紹介

M&A事例(「静岡・山梨アライアンス」を通じたM&A第1号案件を成約)

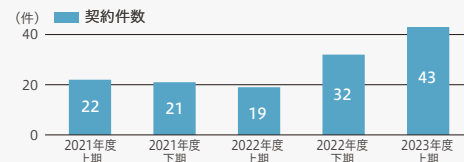
山梨県で運送業を営むA社は、代表者の後継者不在を理由に山梨中央銀行にM&Aによる事業承継を相談されていました。「静岡・山梨アライアンス」のネットワークを活用して譲受企業を探索した結果、静岡市内で運送業を営む「しぞーかライン(株)」が関心を示され、2023年10月、事業承継を目的にA社の全株式を譲り受けました。今後は、双方の営業拠点を活用し、物流業界における「2024年問題」に対応するなど、両社の業容拡大をめざした伴走支援に取り組めます。



静岡経営コンサルティング・山梨中央銀行の担当者

❖ 「遺産整理業務」への取り組み

お客さまの大切な財産と想いを円滑に次世代へ承継するため、相続にともなうさまざまな手続きをお手伝いする「遺産整理業務」に取り組み、2023年度上半期は43件の契約をいただきました。今後も、お客さまのご意向をくみ取り、スムーズな相続を行えるよう迅速な対応を心がけるとともに、専門性の高いコンサルタントの育成、配置に努め、より一層お客さまに寄り添ったサービスを提供します。





社長 若林 紀伸

静銀リースでは、本年度も引き続き、環境分野をはじめとするお客さまや社会のニーズに応える事業に積極的に取り組んでいます。6月には、環境省が実施する「ESGリース促進事業」に係る「指定リース事業者」に採択され、本事業の対象となるリースの推進に取り組んでいるほか、J-クレジットを活用した「カーボン・オフセットオートリース」の提供も開始しました。今後も、お客さまの課題解決を支援するための商品の拡充やサービスの向上に努め、地域における新たな価値の創造をめざしてまいります。

## TOPICS

### ❖ 令和5年度「脱炭素社会の構築に向けたESGリース促進事業」に係る「指定リース事業者」の採択

2023年6月、環境省が実施するESGリース促進事業の「指定リース事業者」に採択されました。ご利用にあたっては、環境省が定める基準を満たす脱炭素機器（空調用設備、工作機械、射出成形機、医療画像機器など）が対象で、購入や借入による機器の導入には活用できないリース契約専用の補助事業となります。

※ESGリース促進事業とは、お客さまが脱炭素機器をリースで導入される場合、リース事業者に助成を行うことで、お客さまが負担するリース料の低減を行うものです。



**成約実績**  
(2023年9月30日時点)  
成約件数 20件  
契約額 286百万円

### ❖ J-クレジットを活用した「カーボン・オフセットオートリース」の提供開始

2023年6月、「カーボン・オフセットオートリース」の提供を開始しました。本サービスは、リース車両（自動車）から排出されるCO<sub>2</sub>を燃費および月間契約走行距離から算出し、静銀リースがJ-クレジットを購入することで、算出したCO<sub>2</sub>排出分を無効化します。

#### サービスの概要

- 乗用車、商用車、二輪車など、車種制限なし
- リースバック契約も対象

※リースバック契約とは、所有する車両をリース会社に売却し、その車両を対象にリース契約を結ぶことによって引き続き車両を使用できる仕組みのこと



### ❖ 車のサブスクリプション型定額サービス「富士山で乗る」の提供開始

2023年4月、株式会社DeNA SOMPO Carlifeと連携し、車のサブスクリプション型定額サービス「富士山で乗る」の提供を開始しました。本サービスは、個人のお客さまに好きなクルマやプランなどを選んでいただき、月々定額のお支払いでクルマをご利用いただけます。

#### サービスの概要

- 契約期間は1～9年の中から選択可能
- 国内で販売する全車種から、好きな車を新車で選択可能
- 車を維持するために必要なメンテナンスも充実したプランを提供
- 契約満了後、マイカーにすることも可能（オプション）



### ❖ グループ各社と連携した「スタートアップ企業」の成長支援

静銀リースでは、グループ各社と連携し、スタートアップ企業の設備投資をサポートすることで、事業の成長および地域企業のイノベーション創出を支援しています。また、スタートアップ企業の製品販売に関しても、リース・割賦のメリットを活用した販売支援に取り組んでいます。

#### 契約事例

**美容師向けシェアサロンの運営会社**  
新規出店時の美容室設備（シャンプー台、椅子等）のリース契約

**家電製品等のサブスクリプション、レンタル運営会社**  
家電等のレンタル物件（掃除ロボット、プロジェクター等）の割賦契約



社長 久野 託司

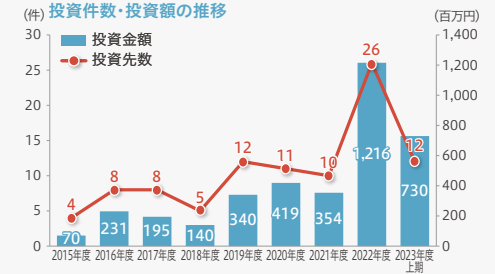
エクイティ（資本）は中小企業にとってもっとも機微な課題といえます。静岡キャピタルでは、エクイティ関連業務のプロフェッショナルとしての専門性を活かしながら、グループの総力をあげて、お客さまの課題解決に貢献できるよう取り組んでいます。

引き続き、事業の特性や社会的意義を踏まえた私たちのミッションを果たすべく、お客さまの社会価値の創造と企業価値の向上につながる多様な事業に役職員全員が一丸となって邁進してまいります。

## TOPICS

### ❖ ベンチャーキャピタルへの取り組み

2022年に政府が発表した「スタートアップ育成5カ年計画」や県内自治体による各種支援施策に加え、地域企業によるCVC（コーポレートベンチャーキャピタル）設立の動きなど、官民あげたスタートアップ企業への支援も後押しとなり、投資件数・投資額ともに着実に増加しています。



### ◆ 中部STARTUP PITCHの開催

2023年7月、中部STARTUP RUNWAYとの共催で、中部エリアで事業を展開するスタートアップを対象にオフラインピッチイベント「中部STARTUP PITCH」を開催しました。3回目を迎えた今回は、スタートアップ10社によるピッチコンテストや、上場経験のある起業家とのパネルディスカッションを行い、スタートアップやベンチャーキャピタル、金融機関、地方公共団体から総勢80名が参加しました。



### ◆ マネーフォワードケッサイと業務提携契約を締結



2023年7月、スタートアップ企業に対する投資の促進ならびに支援メニューの拡充をめざし、(株)マネーフォワードの関連会社であるマネーフォワードケッサイ(株)と業務提携契約を締結しました。これにより、同社が提供するスタートアップ企業向けの「マネーフォワードトランザクションファイナンス for Startups」「マネーフォワードアーリーペイメント」の2商品の取扱を開始し、「エクイティ調達までのつなぎの資金を確保したい」「事業の拡大をめざし仕入れを一気に増やしたい」といったニーズに対応し、エクイティ以外の補完的な資金調達手段としてご利用いただいています。

### 静岡・山梨みらい成長支援ファンド



2022年に静岡銀行・山梨中央銀行とともに設立した「静岡・山梨みらい成長支援ファンド」を通じて、事業承継、子会社の独立、事業の再構築など、持続的な発展をめざす企業を支援しています。



### 静岡・名古屋アライアンスファンド



2023年6月、お取引先の課題解決を通じた地域産業の活性化ならびに雇用機会の維持・創出を目的に、静岡銀行、名古屋銀行、名古屋キャピタルパートナーズとともに「静岡・名古屋アライアンスファンド」を設立しました。

#### ファンドの概要

ファンド総額 5億円  
存続期間 7年6カ月  
(最大2年間の延長可能)



## 静銀ティーエム証券



社長 大石 実

静銀ティーエム証券では、第1次中期経営計画に掲げる「お客さま最優先に行動し、お客さまから資産形成について一番に頼られ相談される証券会社」をめざし、お客さま一人ひとりに寄り添った提案を実践しています。また、本年4月に「新営業体制」を導入し、営業店の提案スキル向上や静岡銀行との連携強化に取り組むとともに、来年1月からスタートする「新NISA制度」を見据え、商品・サービスの拡充を図るなど、お客さまの多様な投資ニーズに応えられる体制整備を進めています。今後も引き続き、お客さまの資産形成を通じて、魅力ある地域社会づくりに貢献してまいります。

### TOPICS

#### ❖ 静銀ティーエム証券 名古屋本店のオープン

2023年10月、名古屋銀行本店ビル2階に「静銀ティーエム証券 名古屋本店」をオープンしました。しずおかフィナンシャルグループの証券機能を名古屋銀行に提供することで、しずおかフィナンシャルグループでは新たなお客さまとのお取引につなげ、名古屋銀行では従来以上に幅広い資産形成・資産運用ニーズにお応えする体制を整備しました。



#### ❖ 新商品(投資信託)の取扱い開始

2023年度上半期には、米国の割安株(企業の本質的価値と比較して割安と判断される株式)やハイ・イールド債(利回りが高く信用格付が低い債券)に投資する3銘柄(7種類)の投資信託の取扱いを開始しました。また、本年10月には、少額投資非課税制度「つみたてNISA」の3つの専用商品や、投資信託「3県未来ファンド(愛称:3県物語)」を導入しました。「3県物語」では、静岡県・山梨県・愛知県に本社または工場、営業所などを構える企業の中から、ものづくりを通じて発展した企業や、技術革新により先進的なイノベーションを創出している企業に投資しています。



#### ❖ 静銀ティーエム証券Presents「大人のための楽しいおしゃべりオーケストラ」を開催

2023年10月、静岡県内で唯一のプロオーケストラ「富士山静岡交響楽団」の活動支援を目的に、「静銀ティーエム証券Presents 大人のための楽しいおしゃべりオーケストラ」を開催しました。当日は、指揮者 竹本泰蔵氏のもと、「ウエスト・サイド・ストーリー」「美女と野獣」などの映画音楽からクラシックまで、幅広いジャンルの名曲を披露し、多くの来場者に気軽に楽しんでいただけるコンサートとなりました。



## SFGマーケティング



社長 澤井 康人

ヒト・モノ・カネ・情報を地域に呼び込み、活性化に貢献する事業を「地域マーケティング」と定義して幅広い視野で取り組みを推進するとともに、順次、支援メニューの拡大を図りながら、多様なサービスの提供に努めてまいります。また、地域におけるさまざまな社会課題に真摯に向き合い、その解決につながるビジネスを地域と協働しながら生み出すことで、皆さまのご期待に応えていきたいと考えています。今後とも、ご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

### TOPICS

#### ❖ データとマーケティングと創造力で地域の課題解決を支援する「SFGマーケティング」を設立

2023年7月、しずおかフィナンシャルグループとして持株会社体制への移行後、初の子会社となる「SFGマーケティング」を電通グループとともに設立しました。これまでしずおかフィナンシャルグループが築き上げてきた信用力と顧客基盤、電通グループがもつマーケティングに関する知見やノウハウを掛け合わせ、地域やお客さまのさまざまな課題解決に取り組んでいます。



#### 会社概要

名称	SFGマーケティング株式会社(英語表記 SFG Marketing Co., Ltd.)
本店所在地	静岡市清水区草薙北2番1号
設立日	2023年7月3日
事業内容	●地域・取引先のマーケティング支援業務 ●広告代理業務 ●広告媒体販売業務
資本金	1億円
株主	しずおかフィナンシャルグループ80%、電通グループ20%

※SFGマーケティングは、銀行業高度化等会社として、しずおかフィナンシャルグループの連結子会社として設立

#### 社名ロゴ



地域の皆さまとのさまざまな重なりを5つの色の重なり・混ざり合いで表現しています。

#### ❖ SFGマーケティングがめざす姿について

会社設立以来、静岡銀行のお取引先や地域の自治体などから多くのお問い合わせをいただいています。これからも、さまざまな課題解決を通じ、お客さまの事業の成長支援に取り組めます。また、さらなる地域活性化をめざし、社会課題の解決につながる事業の追加実装についても積極的に推進してまいります。

#### マーケティング

- 広告プロモーションの実施
- デジタルマーケティングの伴走
- ブランディング ● 商品開発 ● 販路拡大 など

#### 広告メディア

- 広告主と生活者をつなぐ独自の広告メディア開発

#### 地域活性化事業

- 地域が抱える社会課題の解決や、地域活性化に資する新規事業開発



#### 地域の企業

地域の企業が活気づき  
更なる成長への期待が生まれる



#### 地域の生活者

生活が豊かになり生涯安心して暮らせるまちとして地域を誇りに思う



#### 地域社会

地域の成長に積極的に関わる  
人が増え地域の魅力がさらに増す





**地域共創のさらなる推進に向け 地方自治体との連携協定を締結**

地域における脱炭素社会の実現に向けて、地方自治体との連携を推進しながら、持続可能なエコシステムの構築をめざすさまざまな活動に取り組んでいます。

**浜松市 (2023年7月)**

カーボンニュートラル実現に向けた包括連携に関する協定書を締結

- 提携内容**
- カーボンニュートラル実現に向けた施策の立案、協業、推進
  - 地域企業のGHG排出量の可視化
  - 地域のJ-クレジットに関することなど



**湖西市 (2023年8月)**

カーボンニュートラル推進に向けた相互協力及び連携に関する協定書を締結

- 提携内容**
- 湖西市内の中小企業の持続可能な経営活動とカーボンニュートラルの推進
  - 投融資を活用した脱炭素投資の促進
  - カーボンニュートラルの普及啓発 など



**御殿場市 (2023年9月)**

富士山東麓エコガーデンシティ地域循環共生圏の推進に関する連携協定書を締結

- 提携内容**
- 脱炭素と経済が好循環する地域循環共生圏の将来像実現に関すること
  - J-クレジットの創出および市場展開
  - そのほか、地域ブランディング戦略による地域の発展 など



**磐田市 (2023年11月)**

カーボンニュートラル実現に向けた連携に関する協定

- 提携内容**
- 地域企業の脱炭素経営を促進するための施策の推進
  - 地域企業のGHG排出量可視化
  - 地域のJ-クレジットに関することなど



**IT・DX・人材面から地域の課題解決を支援する「株式会社ティージェイエス」**

1979年の創業以来、40年以上にわたる「ソフトウェア開発事業」および「人材派遣事業」を営むティージェイエス。高いITスキルと多くの開発実績をベースとした付加価値の高いシステムソリューションの提供と、高い信頼と豊富な実績を重ねている人材サービス事業を展開しています。これからも、しずおかフィナンシャルグループの一員として、IT・人材の面から地域のお客さまの課題解決を進めていきます。

**ソフトウェア開発事業**

お客さまの業務を調査・分析し、運用にベストフィットする使いやすく、わかりやすい情報システムソリューションをご提供

**サービスメニュー**

- アプリケーションコンサルティング
- アプリケーションシステム開発
- システム運用・技術サポート など



**人材派遣事業**

静岡県内および首都圏において、委託・請負サービスを含め、「確かな即戦力」をご紹介します

**おもな紹介事業**



**地域の課題解決と発展を支援する「SFG不動産投資顧問株式会社」を設立**

2023年11月、不動産私募ファンドへの助言を担う「SFG不動産投資顧問株式会社」を設立しました。新会社では、駅前再開発やホテル、商業施設、物流施設などの不動産開発事業に対し、これまで静岡銀行で培った不動産ファイナンスに係るノウハウ・知見を活かした投資助言を行います。こうした取り組みを通じて、地域やお客さまの持続的な成長を支援し、地域産業の活性化や関係人口の増加などをめざします。

**会社概要**

本社所在地	静岡県静岡市清水区草薙北2番1号
代表者	代表取締役社長 渡邊敬博
資本金	1億円
設立日	2023年11月16日(木)<2024年4月営業開始予定> ※関係当局の許認可等が得られることを前提として準備を進めます
事業内容	●不動産私募ファンドの組成・運用に対する投資助言業務 ●金融機関等を対象とした投融資判断の前提となる情報提供、助言、分析、期中管理業務を含むコンサルティング業務
株主	(株)しずおかフィナンシャルグループ100%

**環境への取り組み**

**地域の脱炭素社会の実現に向けた取り組み支援**

サステナビリティ指標で掲げる「静岡県内の温室効果ガス排出量削減率を2030年度までに▲46%削減(2013年度比)」をめざし、地域全体での脱炭素化の実現に向けて取り組んでいます。



SHIZUOKA FINANCIAL GROUP

ヒアリング  
セミナー

New!

静岡銀行

しずおかGXサポート  
(CO2排出量算定サービス)

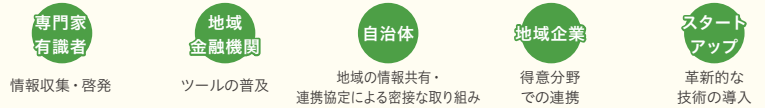
サステナブルファイナンス

2030年度までの目標  
2兆円(うち環境関連  
ファイナンス1兆円)

静銀リース  
カーボンオフセット オートリース

静銀経営コンサルティング  
クレジット創出支援

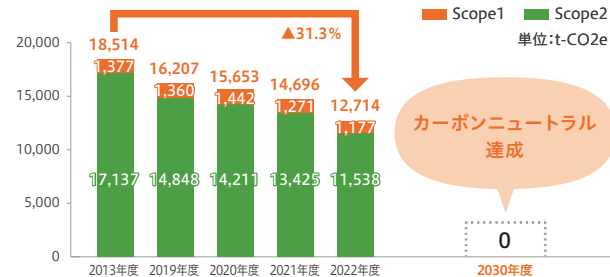
しずおかフィナンシャルグループがハブとなり 地域のプレイヤーと連携



地域全体での脱炭素化の実現

**カーボンニュートラル達成に向けた取り組み**

地域の脱炭素社会の実現に向けた取り組みを加速させるため、2030年度までにグループにおけるカーボンニュートラル(Scope1,2)を達成する目標を設定し、率先して省エネ設備や再生可能エネルギーの導入に取り組んでいます。



**使用電力の再生可能エネルギーへの切替 (2023年6月)**

2023年6月より、順次、すべてのグループ会社の電力を再生可能エネルギー由来の電力へ切り替えを実施

**しずぎんソーラーパークの稼働 (2023年10月)**

中部電力グループが建設したメガソーラー発電所の電気を購入



**「小さな親切」運動**

郷土の自然環境を守り、次世代につなぐため、静銀総合サービス(株)内に静岡県本部を設置し、クリーン作戦や里山づくり、棚田保全活動などによる地域美化や環境保全活動に取り組んでいます。







## 人的資本経営の実現に向けた取り組み

### 「役職員の夢・行動と基本理念・経営戦略」の一致に向けて

第1次中期経営計画「Xover～新時代を拓く」の浸透と、「役職員一人ひとりの夢や行動と基本理念・経営戦略」の一致の実現をめざし、さまざまな施策に取り組んでいます。

#### サステナ研修

2023年7月、しずおかフィナンシャルグループの人的資本経営の取り組みについて、静岡銀行の八木頭取と外部有識者による対談を行いました。対談の内容はアーカイブ配信でグループ全役職員に公開し、第1次中期経営計画のめざす姿などの理解の浸透を図りました。



写真右から、伊藤邦雄氏（一橋大学CFO教育研究センター長）、八木 稔（静岡銀行頭取）、ピョートル・フェリクス・グジバチ氏（ロニア・グループCEO）



#### 拠点別タウンミーティング



経営層と役職員がさまざまなテーマで直接対話する「タウンミーティング」を実施しています。こうした機会を通じ、グループの基本理念や経営戦略への理解を深め、共創意識の醸成を図るとともに、地域やお客さまに寄り添う企業文化・伝統の維持と、持続的成長に向けた社内風土の変革に取り組んでいます。

### カルチャー&ウェルビーイング・イノベーション1.0

第1次中期経営計画でめざすビジョンの実現に向け、グループ一体となって文化・伝統の継承と社内風土の醸成を図るため、「カルチャー&ウェルビーイング・イノベーション1.0」に取り組んでいます。

#### 「あおぞらカフェ」「トワイライトバル」の開催



地域の自治会と本部食堂とのコラボレーションにより、「あおぞらカフェ」と「トワイライトバル」を開催しました。当日は、研修センター入口のオープンデッキや草薙駅芝生広場などを会場として、草薙商店会に加盟するキッチンカーも出店し、役職員同士や地域の皆さまと交流を図るなど、まちの賑わいづくりに取り組みました。

#### 「ヘルスキーパー制度」の導入

静岡視覚特別支援学校のマッサージ施術実習を受け入れ、「ヘルスキーパー制度」を導入しています。役職員の健康の維持・増進や、業務の生産性向上につなげるとともに、地域全体のHealth&Well-beingの実現をめざしています。



## 地域活性化に向けた取り組み

### TECH BEAT Shizuoka 2023 を開催

2023年7月、静岡県内企業と首都圏のスタートアップ企業をつなぐ商談会「TECH BEAT Shizuoka 2023」を開催しました。今回は、スタートアップ企業102社が出席し、情報通信技術（ICT）を活用した生産性向上につながるサービスや、カーボンニュートラル推進に向けた技術などを披露しました。

開催日 2023年7月19～21日  
参加スタートアップ企業 102社  
来場者数 5,447名  
商談件数 307件（2023年9月末現在）



#### TECH BEAT Shizuoka 2023 AWARD

「TECH BEAT Shizuoka」の商談を通じ、本年7月までに成約された事例のなかから優れた協業を表彰

##### 静岡県知事賞

加和太建設（株）×（株）TRUSTART  
～ビッグデータを活用した不動産DX

##### 実行委員会委員長賞

芝浦機械（株）×（株）エナジード  
～人材育成研修プログラムの構築

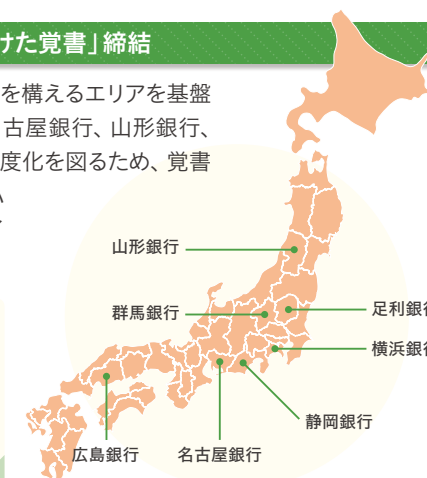


### 地方銀行7行連携「自動車産業支援の高度化に向けた覚書」締結

2023年8月、国内大手自動車メーカーが本社や生産拠点を構えるエリアを基盤とする地方銀行7行（静岡銀行、足利銀行、群馬銀行、名古屋銀行、山形銀行、広島銀行、横浜銀行）で、自動車産業支援の取り組みの高度化を図るため、覚書を締結しました。これにより、各行が保有する知見・ノウハウを共有し、地域経済の活性化、および地場サプライチェーンの強靱化に資する取り組みを実践していきます。

#### 情報交換の内容

- 各地域の自動車産業のカーボンニュートラル動向、電動化動向など
- 各行の自動車産業支援の取組状況、お取引先向けソリューション、および活用事例など
- M&A・事業継承や、ビジネスマッチング等のお取引先のニーズに基づいた情報







## 地域活性化に向けた取り組み

### 次世代経営者塾 Shizugin:ship ~経営者としてのスキルを磨き、研鑽と交流を重ねる場所

2023年度上期の活動実績 参加人数のべ4,574名 会員数 667社 978名(2023年9月末現在)

内容	開催実績
セミナー(著名な経営者や専門家の講演会)	10回
ゼミナール(テーマを定め深く学ぶ講座)	7講座9回
MBAエグゼクティブプログラム(慶應MCC)	6講座6回
国内視察(体験を通じ知見を広める)	1回
(特別企画)アオハルし放題(中高生とのコラボ企画)	1講座2回

#### MBAエグゼクティブプログラム(トップマネジメントのための最上級プログラム)

慶應丸の内シティキャンパス(慶應MCC)の講師陣を招聘し、2023年6月から8月までのべ6日間のカリキュラムを実施。

#### カリキュラム

- 経営戦略とイノベーション
- マーケティング戦略
- 事業戦略とファイナンス
- 会計情報と経営
- リーダーシップと意思決定
- グループプレゼンテーション



#### 参加者の声!

- 静岡にいながら、最先端の経営学を学ぶ貴重な機会だった
- 体系的な理論・スキームを学ぶだけでなく、本質を理解することができた
- 濃密な6日間だった。自社の経営にどう生かしていけるか、頭の中を整理したい

#### ハイブリッドセミナー(リアル+オンライン)

### スペキュラティブ・デザイン ~多様性の先にあるイノベーション~

【開催日】2023年5月27日  
【講師】アーティスト/東京藝術大学デザイン科准教授 スズツ子!氏



#### 参加者の声!

- 「スペキュラティブ・デザイン®」という概念を学べて、良い刺激を受けた  
※未来のシナリオや可能性を創造することに焦点を当てたデザイン
- 固定概念に捉われない話を聴くことができ、発想の転換になった
- 「Structuralsexism(無意識の差別)」について考えさせられた

### しずおかキッズアカデミー ~地域の魅力や産業を楽しく学び、地域の未来を担う人材へ

地域の子どもたちが、ふるさとの魅力や産業を楽しく学びながら郷土愛を育み、地域を担う人材へ成長することを目的に開催しています。

#### @KADODE OOIGAWA 親子で楽しむお茶と100年フード



開催日 2023年9月9日  
会場 KADODE OOIGAWA  
参加者 32名(静岡県在住の小学生とその家族)  
内容 大井川流域の食文化である「お茶と100年フード(お茶請け食)」の地域資源を学ぶ

#### @狩野川神島公園 狩野川を知り尽くそう!



開催日 2023年10月7日  
会場 狩野川神島公園芝生広場  
参加者 68名(静岡県在住の小学生とその家族)  
内容 狩野川の歴史や治水対策への取り組みや、自然との共生により育まれた恵みなどを学ぶ



## 地域貢献活動

### 地域文化の振興支援

地域における文化振興の支援を目的に、国内外の一流アーティストによるコンサートや日本の伝統話芸である落語会などを開催し、地域の皆さまにお楽しみいただいています。



第75回しずぎんユーフォニアコンサート  
cokiba(2023年8月浜松市)



第76回しずぎんユーフォニアコンサート  
森麻季&錦織健(2023年9月静岡市)



ライトアップコンサート  
浜松修学舎高校吹奏楽部(2023年10月)



富士山静岡交響楽団  
静岡銀行 PRESENTS「クラシック・ポップスコンサート」(2023年5月)



第28回しずぎんカルチャー・フォーラム  
春風亭昇太&林家たい平  
(2023年8月沼津市)



### 地域スポーツの振興支援

地域の子どもたちのスポーツ活動を支援するため、「しずぎんカップ」としてサッカーと野球の大会に協賛しています。また、2023年度から、静岡県のサッカーレベルのさらなる向上をめざし発足した年間リーグ「静岡県 U-12 リーグ(Sリーグ)」への協賛も実施しています。



しずぎんカップ  
(サッカー)



しずぎんカップ  
(野球)



### 金融経済教育

地域の将来を担う「未来世代」を対象とした「銀行見学会」や「金融講座」をはじめ、経済や金融に関する知識をクイズ大会で競う「エコノミクス甲子園」、ゲームを通じて資産形成の重要性を学ぶ「お金を育てるキャラバン」、Shizuginship会員と生徒がチームを組みミッションに挑戦する「静岡魅力探求プログラム・アオハルし放題」など、さまざまな活動を継続的に実践しています。

## 営業のご報告

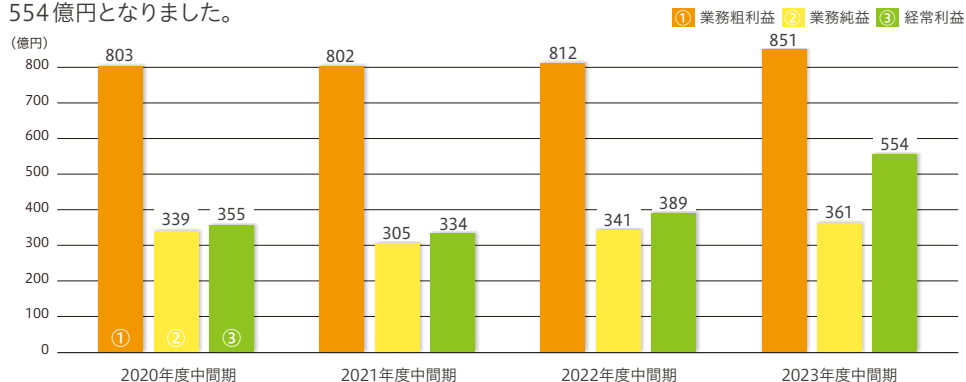
記載金額等は原則として四捨五入で表示しています。

しずおかフィナンシャルグループの決算（連結）をお知らせします。

なお、2022年度中間期以前の実績は、静岡銀行を親会社とする連結計数を記載、比較しています。

### 粗利益・業務純益・経常利益の推移（連結）

2023年度中間期は、粗利益、業務純益いずれも増加し、経常利益は前年同期比165億円増益の554億円となりました。



### 主な経営指標

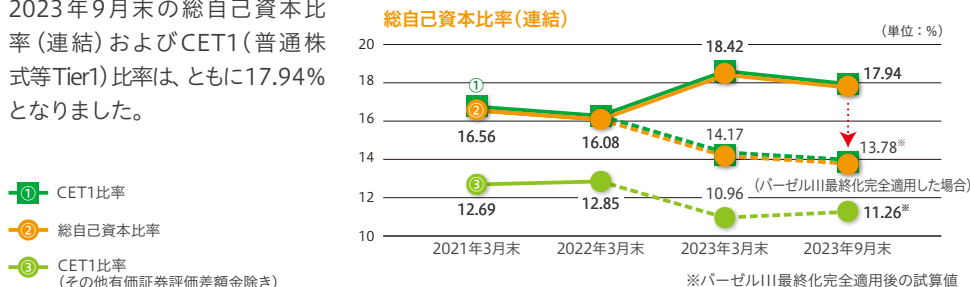


※1: ROE (Return on Equity・自己資本利益率) / 自己資本を使ってどれだけ利益を上げたかを示す指標。この値が高いほど効率性が高い  
 ※2: OHR (Over Head Ratio・経費率) / 一定の業務粗利益を得るためにどれだけ経費をかけたかを示す指標。値が低いほど効率性が高い

### 健全性を示す「自己資本比率」(国際統一基準)

自己資本比率<国際統一基準>は、バーゼル銀行監督委員会が定めた基準により、リスクに応じて計算した「資産(リスク・アセット)」に対する「自己資本」の割合を示す国際的な指標です。

2023年9月末の総自己資本比率(連結)およびCET1(普通株式等Tier1)比率は、ともに17.94%となりました。



## 株主の皆さまへ

記載金額等は原則として四捨五入で表示しています。

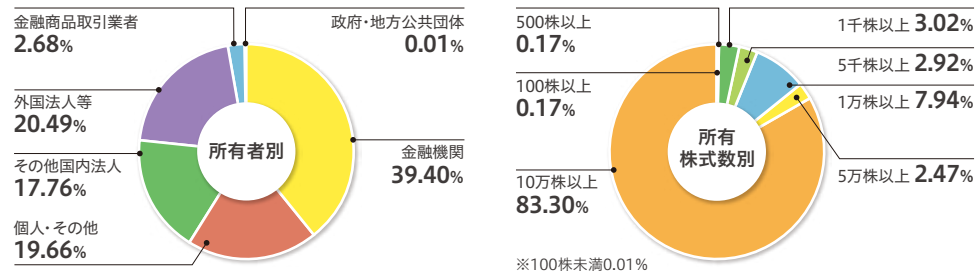
### 株式情報

2023年9月30日現在

#### 株式の状況

株主数	24,383名 (2023年3月31日比 34名増)	発行済株式の総数	585,129,069株
		保有自己株式数	30,355,896株

#### 株式の分布状況(単元未満株式を含む)

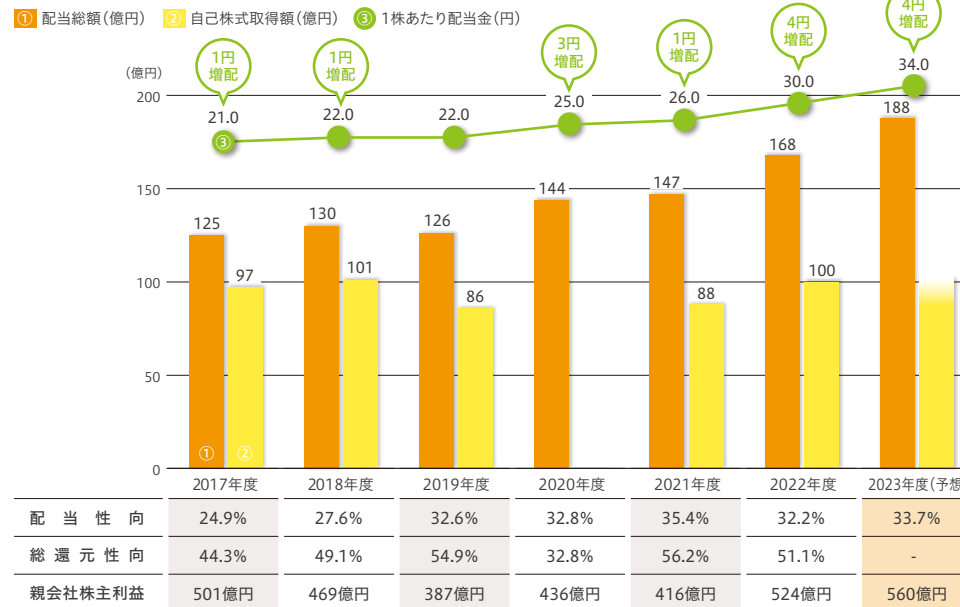


### 株主還元状況

2027年度までに「配当性向40%以上」への累積的な引き上げを目指します。

2023年度の1株当たり配当金は(年間)は、2022年度から4円増配し34円を予定しています。

#### 株主への利益配分の状況



※2022年度株主還元実績には、実施済の自己株式取得(金額100億円、期間2023年2月~5月)を含む

配当性向	24.9%	27.6%	32.6%	32.8%	35.4%	32.2%	33.7%
総還元性向	44.3%	49.1%	54.9%	32.8%	56.2%	51.1%	-
親会社株主利益	501億円	469億円	387億円	436億円	416億円	524億円	560億円



## しずおかフィナンシャルグループが一体となって多彩な金融ソリューションを提供します。

### 金融業務 静岡銀行

地域のお客さまの課題やニーズにお応えするため、幅広い金融サービス・商品を提供します

### 経営コンサルティング業務 静銀経営コンサルティング

M&A、事業承継、経営相談、経営改善計画など、企業経営に関する幅広いコンサルティングニーズにお応えします

### IT関連業務 静銀ITソリューション

グループ各社のIT戦略の実現を支援するとともに、地域のお客さまにITソリューションを提供しています

### リース業務 静銀リース

さまざまな用途の機械・器具・設備や、建機、自動車のリースなど、お客さまの設備導入ニーズにお応えします

### 金融商品取引業務 静銀ティーエム証券

投資信託やファンドラップ、債券、株式など幅広い商品ラインアップにより、多様化・高度化するお客さまの資産運用ニーズにお応えします

### ベンチャー・再生支援 静岡キャピタル

ベンチャー投資や事業承継、再生支援など、さまざまなファンドを活用して、地域の中小企業の支援に取り組んでいます

### マーケティング業務 SFG マーケティング

マーケティング・ブランディング支援を通じて、さまざまな課題解決に取り組む、地域やお客さまの成長に貢献します。

### クレジットカード業務 静銀カード

カード会員・加盟店に各種クレジットカード機能を提供し、利用者の利便性向上と地域の消費活動の活性化に取り組んでいます

### クレジットカード業務 静銀セゾンカード

静岡での暮らしをサポートする「ALL-Sカード」など、地域の事業者と生活者をつなぐサービスを提供しています

### 金融商品取引業務 マネックスグループ

お客さまのライフスタイルを豊かにする未来志向のオンライン金融サービスを提供しています

### 金融商品取引業務 コモンズ投信

お客さまの資産形成を長期的に支援するため、投資信託などの商品・サービスを提供しています

### 経営コンサルティング業務 ターンザタイド

企業の決算書健全化に関するサービス等を提供し、キャッシュフロー改善や円滑な事業承継の実現を支援する社内ベンチャー企業です

### ソフトウェア開発・人材派遣業務 ティージェイエス

長きにわたるソフトウェア開発と人材派遣実績をもとに、デジタル社会に対応した質の高いシステムと人材のニーズにお応えします

※お客さまに直接サービスを提供する会社を記載しています。



この印刷物には、環境に配慮した  
植物油インクを使用しています。

本誌は、静岡県が制定した「カラーユニバーサルデザインのための指針」を参考に編集しています。